

「和と洋新聞」を作ろう

小学校 4年 国語
「和と洋新聞を作ろう」
教科・領域での活用

ねらい

目的に合わせて材料を整理し、「和と洋新聞」を作ることができる。

学習展開

- ① 材料を集めて整理する。
 - ・新聞名、テーマや記事にしたいこと、それぞれの記事を、どのくらいの分量で、どうまとめるか話し合う。
 - ・本やインターネットで、調べる。
 - ・調べたことを整理し、記事に必要な内容を選ぶ。
- ② 記事の下書きを作る。
 - ・見出しや、写真や図表などの資料について、記事の内容と合わせて考える。
 - ・何度も推敲し、伝えたい内容が伝わるか吟味する。
- ③ わり付けを決めて新聞を完成させる。
 - ・わり付けに合わせて、分量を調整する。
 - ・完成した新聞を読み合う。

司書教諭と学校司書の関わり

- 司書と連携して、参考となる書籍や参照できそうなサイトを提示する。
- 「情報カード」の使い方を指導し、調べたことは「情報カード」に記入させる。
- アンケートやインタビューの仕方と、整理の仕方、まとめ方について指導する。

指導のポイント

- 教科書の例を参考にさせる。
- テーマを設定する→調べる→整理する→まとめるという流れで学習することをおさえる。
- 読み手に伝わる書き方の工夫を、具体的に指導する。

資料

PHP 研究所編（2005）『日本の暮らし絵辞典』PHP 研究所
PHP 研究所編（2005）『日本食の大研究』PHP 研究所
市川寛明 監修（2015）『暮らしの中の伝統文化①②③』ポプラ社
野林厚志／上羽陽子／日高真吾 監修（2017）『日本と世界の暮らし衣食住』汐文社等